

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-235376

(43)Date of publication of application : 26.08.2003

(51)Int.Cl.

A01K 1/015

A01K 29/00

(21)Application number : 2002-042415

(71)Applicant : IRIS OHYAMA INC

(22)Date of filing : 20.02.2002

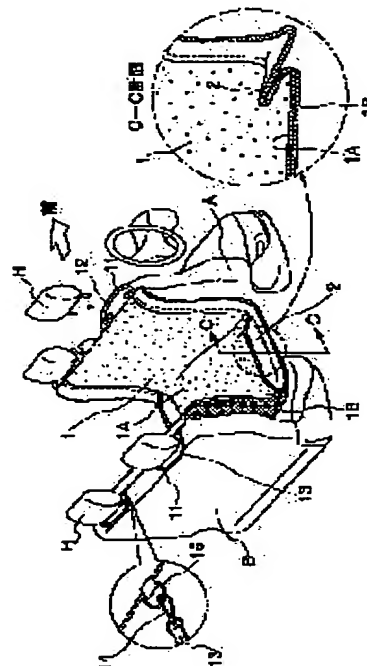
(72)Inventor : IWAMA AKIHIKO

(54) SHEET FOR PET

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a sheet for a pet with which for example, fixed spaces in a house, a vehicle, etc., are surely prevented from being stained with fallen hair, feed, discharges, etc., of a pet, and even a large-sized pet is brought into a vehicle without making a seat, etc., dirty.

SOLUTION: The sheet for a pet is equipped with turned back parts 2 at side parts in the length direction of a sheet body 1 formed in an approximately square shape and the fixing means 11 of the sheet body 1 at side parts in the width direction of the sheet body 1. The turned back parts 2 of the sheet body 1 have twice returned edge parts of the sheet body 1 so that the turned back parts have first valley folded parts in which the edge parts of the sheet body 1 are turned back inward and second valley folded parts in which the edge parts of the sheet body are turned back outward. The turned back parts 2 of the sheet body are sewed at both right and left edge parts but the central part sandwiched between both the sewed parts is not sewed and fallen hair, feed, discharge, etc., of a pet are stored in a state of the sheet body 1 arranged between seats, etc.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

01.02.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開 2003-235376

(P 2003-235376A)

(43) 公開日 平成15年8月26日 (2003. 8. 26)

(51) Int. Cl. ⁷

識別記号

F I

テーマコード* (参考)

A O 1 K 1/015
29/00

A O 1 K 1/015
29/00

B 2B101

審査請求 未請求 請求項の数 1 2 O L

(全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2002-42415 (P2002-42415)

(22) 出願日 平成14年2月20日 (2002. 2. 20)

(71) 出願人 391001457

アイリスオーヤマ株式会社

宮城県仙台市青葉区五橋二丁目12番1号

(72) 発明者 岩間 亮彦

宮城県角田市小坂字土瓜1番地 アイリス

オーヤマ株式会社角田工場内

(74) 代理人 100094617

弁理士 神崎 正浩

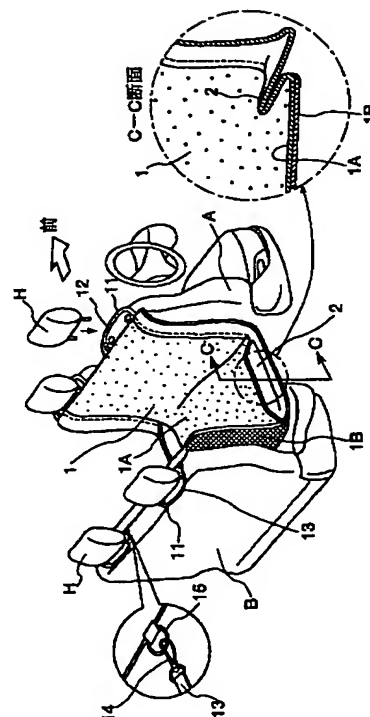
F ターム (参考) 2B101 AA13 AA20 GB01

(54) 【発明の名称】 ペット用シート

(57) 【要約】

【課題】 ペットの抜け毛・餌・排泄物等により、例えば、家屋や車両等における所定の空間が汚れることを確実に防ぐと共に、大型のペットであっても座席等を汚すことなく車両内に運び込むことができるペット用シートを提供する。

【解決手段】 略形状に形成されたシート本体1の長手方向における側辺部に折り返し部2を備え、シート本体1の短手方向における側辺部にシート本体1の固定手段11を備えている。シート本体1の折り返し部2は、シート本体1の端縁部を内側に向けて折り返す1回目の谷折部・外側に向けて折り返す2回目の山折部を備えるように、シート本体1の端縁部が2回折り返されている。また、シート本体1の折り返し部2は、左右の両端部が縫合されているが、両縫合部分に挟まれている中央部分は縫合されておらず、座席間等にシート本体1を配した状態においてペットの抜け毛・餌・排泄物等を収容可能である。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 シート本体に折り返し部を備え、共に、シート本体を所定の場所に取り付け可能な固定手段を備えていることを特徴とするペット用シート。

【請求項 2】 略方形状に形成されたシート本体の長手方向における側辺部に折り返し部を備え、シート本体の短手方向における側辺部にシート本体の固定手段を備えている請求項 1 に記載のペット用シート。

【請求項 3】 シート本体の折り返し部は、シート本体の端縁部を内側に向けて折り返す 1 回目の谷折部・外側に向けて折り返す 2 回目の山折部を備えるように、シート本体の端縁部が 2 回折り返されている請求項 1 または 2 に記載のペット用シート。

【請求項 4】 シート本体の折り返し部は、少なくとも左右のいずれかの端部が縫合されている請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載のペット用シート。

【請求項 5】 シート本体の折り返し部は、左右の両端部が縫合され、両縫合部分に挟まれている折り返し部の中央部分は縫合されていない請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のペット用シート。

【請求項 6】 シート本体の折り返し部における縫合されていない中央部分は、ペットの抜け毛・餌・排泄物等を収容可能である請求項 5 に記載のペット用シート。

【請求項 7】 シート本体の折り返し部における縫合されていない中央部分は、折り返し部全体の長さのおよそ 2 分の 1 から 3 分の 1 程度の長さを有する請求項 5 または 6 に記載のペット用シート。

【請求項 8】 シート本体の折り返し部における縫合部分は、2 回目の折り返しである山折部とシート本体が縫合されている請求項 3 または 4 に記載のペット用シート。

【請求項 9】 シート本体は、撥水性・対候性・耐水性等を有するポリエステル等の合成樹脂製のシート表面部と、耐水性・耐候性・耐熱性・耐電圧性等を有するポリ塩化ビニル等の合成樹脂製材をコーティングしてあるシート裏面部とにより形成されている請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載のペット用シート。

【請求項 10】 シート本体は、固定手段を介して車両等における前部座席の背もたれ部と、後部座席の背もたれ部との間に跨がって掛架可能である請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載のペット用シート。

【請求項 11】 シート本体の固定手段は、車両等における座席のヘッドレストまたは座席の背もたれ部の角部に掛止可能である請求項 10 に記載のペット用シート。

【請求項 12】 シート本体は、車両等における座席間に掛架させた際、両側に立設面が形成され、中央部には水平面が形成されている請求項 10 または 11 に記載のペット用シート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ペットの抜け毛・餌・排泄物等により、例えば、家屋や車両等における所定の空間が汚れることを確実に防ぐことのできるペット用シートに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来において、例えば、ペットを車両内に入れる場合には、ペットをそのまま車両内の座席等に座わらせたり、所定のケージにペットを入れ、このケージを車両内に運び込んでいた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、ペットをそのまま車両内の座席等に座わらせると、ペットの足等に付着している土やゴミ、ペットの抜け毛、排泄物等により車両内における空間が汚れてしまい、非常に不衛生である。また、ペットを所定のケージに入れ、このケージを車両内に運び込むときは、当然、ケージが車両内に持ち運び可能な大きさでなければならぬため、大型犬等を運搬するような場合、大きなケージが車両内に入らない事態が生じていた。

【0004】そこで本発明は、叙上のような従来存した問題点に鑑み創出されたもので、ペットの抜け毛・餌・排泄物等により、例えば、家屋や車両等における所定の空間が汚れることを確実に防ぐと共に、大型のペットであっても座席等を汚すことなく車両内に運び込むことができるペット用シートを提供することを目的としたものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】このため、本発明にあつては、シート本体に折り返し部を備え、共に、シート本体を所定の場所に取り付け可能な固定手段を備えていることで、上述した課題を解決した。

【0006】また、略方形状に形成されたシート本体の長手方向における側辺部に折り返し部を備え、シート本体の短手方向における側辺部にシート本体の固定手段を備えていることで、同じく上述した課題を解決した。

【0007】さらに、シート本体の折り返し部は、シート本体の端縁部を内側に向けて折り返す 1 回目の谷折部・外側に向けて折り返す 2 回目の山折部を備えるように、シート本体の端縁部が 2 回折り返されていることで、同じく上述した課題を解決した。

【0008】また、シート本体の折り返し部は、少なくとも左右のいずれかの端部が縫合されていることで、同じく上述した課題を解決した。

【0009】加えて、シート本体の折り返し部は、左右の両端部が縫合され、両縫合部分に挟まれている折り返し部の中央部分は縫合されていないことで、同じく上述した課題を解決した。

【0010】また、シート本体の折り返し部における縫合されていない中央部分は、ペットの抜け毛・餌・排泄物等を収容可能であることで、同じく上述した課題を解

決した。

【0011】この他、シート本体の折り返し部における縫合されていない中央部分は、折り返し部全体の長さのおよそ2分の1から3分の1程度の長さを有することで、同じく上述した課題を解決した。

【0012】また、シート本体の折り返し部における縫合部分は、2回目の折り返しである山折部とシート本体が縫合されていることで、同じく上述した課題を解決した。

【0013】さらに、シート本体は、撥水性・対候性・耐水性等を有するポリエステル等の合成樹脂製のシート表面部と、耐水性・耐候性・耐熱性・耐電圧性等を有するポリ塩化ビニル等の合成樹脂製材をコーティングしてあるシート裏面部とにより形成されていることで、同じく上述した課題を解決した。

【0014】また、シート本体は、固定手段を介して車両等における前部座席の背もたれ部と、後部座席の背もたれ部との間に跨がって掛架可能であることで、同じく上述した課題を解決した。

【0015】加えて、シート本体の固定手段は、車両等における座席のヘッドレストまたは座席の背もたれ部の角部に掛止可能であることで、同じく上述した課題を解決した。

【0016】また、シート本体は、車両等における座席間に掛架させた際、両側に立設面が形成され、中央部には水平面が形成されていることで、同じく上述した課題を解決した。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の一実施の形態を説明する。本発明に係るペット用シートは、シート本体1に折り返し部2を備えると共に、シート本体1を所定の場所に取り付け可能な固定手段11を備えている。

【0018】この折り返し部2は、図1・図2に示すように、略形状に形成されたシート本体1の長手方向における側辺部に設けられている。また、固定手段11は、シート本体1の短手方向における側辺部に設けられている。

【0019】シート本体1は、例えば、ポリエステル等の撥水性・耐候性・耐水性を有する合成樹脂製のシート表面部1Aと、ポリ塩化ビニル(PVC)等の耐水性・耐候性・耐熱性・耐電圧性を有する合成樹脂製材をコーティングしてあるシート裏面部1Bとにより形成されている。

【0020】シート本体1の折り返し部2は、図3(a)に示すように、シート本体1の端縁部を内側に向けて折り返し1回目の谷折部・外側に向けて折り返し2回目の山折部を備えるように、シート本体1の端縁部が2回折り返されて、断面略Z形状となっている。そして、図2に示すように、シート本体1の折り返し部2

は、左右の両端部が縫合されている。この折り返し部2における縫合部分は、図3(b)に示すように、2回目の折り返しである山折部とシート本体1の底面部が縫合されているものである。また、図2に示すように、シート本体1における両縫合部分に挟まれている折り返し部2の中央部分は、縫合されていない開放状態となっている。そのため、シート本体1の折り返し部2における縫合されていない中央部分は、ペットの抜け毛・餌・排泄物等を収容可能である。

【0021】このシート本体1の折り返し部2における縫合されていない中央部分は、折り返し部2全体の長さのおよそ2分の1程度の長さを有している。尚、折り返し部2における縫合されていない中央部分は、折り返し部2全体の長さのおよそ3分の1程度の長さを有するものであっても良い。

【0022】この様にして、シート本体1は、図2に示すように、長手方向における長さが、例えば最大1350mm、短手方向における長さが、最大1300mmに形成される。また、折り返し部2の左右両端部におけるそれぞれの縫合部分は、例えば350mmに形成される。さらに、両縫合部分に挟まれている縫合されていない中央部分は、例えば650mmに形成されている。また、折り返し部2の幅員は約120mmに形成され、図3(c)に示すように、断面略Z形状となっている谷折部と山折部は、その幅員が約60mmに形成されている。

【0023】そして、シート本体1は、図1に示すように、固定手段11を介して車両等における前部座席の背もたれ部Aと、後部座席の背もたれ部Bとの間に跨がって掛架可能である。このシート本体1の固定手段11は、車両等における座席のヘッドレストHまたは座席の背もたれ部A・Bの角部に掛止可能である。具体的には、固定手段11は、図2に示すように、シート本体1の前端側を前部座席の背もたれ部Aの上方に取り付けるために、長さ調節可能なループ状のベルト部材12が、シート本体1の前側の補強縁部4に2個並設されている。このベルト部材12は、図1に示すように、前部の座席の背もたれ部A上方に着脱可能に配されているヘッドレストHに掛止させる。一方、シート本体1の後端側にも、長さ調節可能なループ状のベルト部材13が2個並設されている。このベルト部材13は、図2に示すように、一端部がシート本体1の補強縁部4に固定され、他端部にナスカン等のフック部14を備えている。このフック部14は、シート本体1の短手方向における補強縁部4に設けたDリング状の係止部15に取り付け可能となっている。よって、図1に示すように、後部の座席の背もたれ部B上方に着脱可能に配されているヘッドレストHに掛止できる。また、ベルト部材13のフック部14は、シート本体1の長手方向における補強縁部4に設けたDリング状の係止部16にも取り付け可能であ

る。よって、図4に示すように、ベルト部材13は、ヘッドレストHの存在しない座席の背もたれ部Bの角部にも掛止できる。

【0024】この他、図5に示すように、シート本体1を構成するシート表面部1Aとシート裏面部1Bとの間にスペースを設け、スポンジ・ウレタン樹脂等のクッション部材3を入れても良い。また、シート本体1の折り返し部2として、例えば、シート本体1の長手方向における両側辺部を内側に向けて略U字型に折曲させたり

(図5(a)参照)、上方に向けて折曲させても良い

(図5(b)参照)。さらには、所定の高さを有する肉厚部のように形成しても良い(図5(c)参照)。

【0025】そして、例えば、図1に示すように、シート本体1のベルト部材12・13のそれぞれを、前部座席の背もたれ部Aと後部座席の背もたれ部Bに掛止させる。この様に、シート本体1を、車両等における座席間に掛架させた際、図1に示すように、シート本体1の両側には立設した面が形成され、シート本体1の中央部には水平面が形成される。この状態において、ペットはシート本体1の水平面上に乗せられる。このとき、図1の

部分拡大図に示すように、折り返し部2の縫合されていない中央部分が若干開いて袋状となり、ペットの抜け毛・餌・排泄物等が収容される。

【0026】

【発明の効果】本発明は以上のように構成されており、室内や車両等における所定の空間に誰もが簡単に設置できるペット用シートを提供するものである。そして、特に、ペットの抜け毛・餌・排泄物等が付着したり散乱してしまうような事態の発生を確実に防止し、室内や車両等における所定の空間の清潔状態を維持するものであ

る。

【図面の簡単な説明】

【図1】シート本体を座席間に掛架させた使用状態を示す一部拡大の斜視図である。

【図2】シート本体の平面図である。

【図3】シート本体の折り返し部の構成を示したもので、(a)は図2中のA-A断面図、(b)は図2中のB-B断面図である。

【図4】シート本体のベルト部材を座席の角部に掛止した状態の正面図である。

【図5】シート本体の折り返し部の形状を示したもので、(a)は略U字型に折曲した状態の断面図、(b)は上方に向けて折曲した状態の断面図、(c)は肉厚状態の断面図である。

【符号の説明】

A…背もたれ部

B…背もたれ部

H…ヘッドレスト

1…シート本体

1A…シート表面部

1B…シート裏面部

2…折り返し部

3…クッション部材

4…補強縁部

11…固定手段

12…ベルト部材

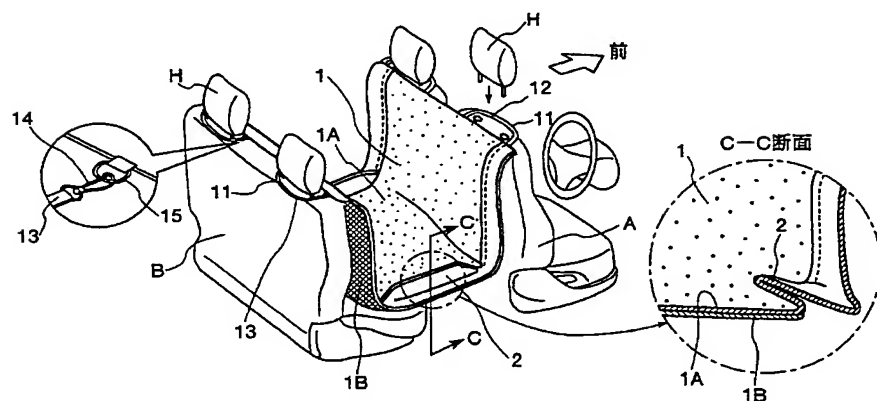
13…ベルト部材

14…フック部

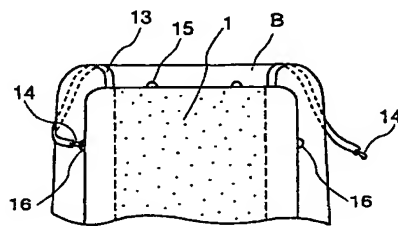
15…係止部

16…係止部

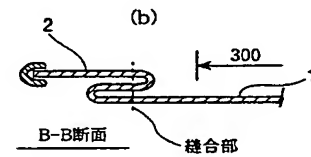
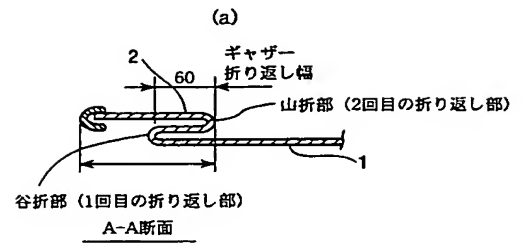
【図1】



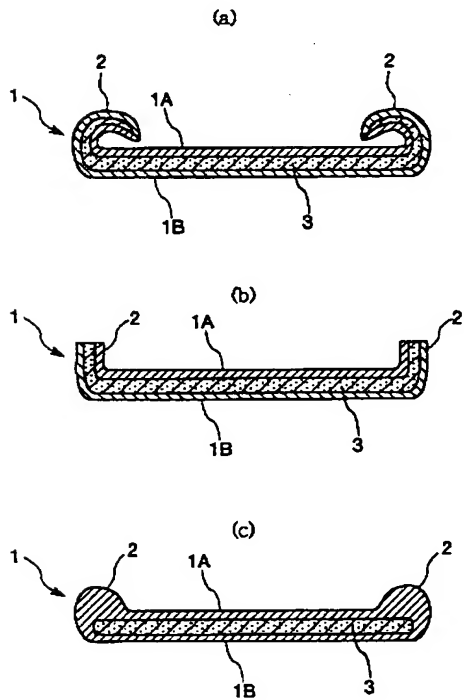
【図4】



【図 3】



【図 5】



THIS PAGE BLANK (USPTO)

THIS PAGE BLANK (USPTO)